

自ら掴む。

推薦書不要



秋田大学理工学部

平成31年度アドミッション・オフィス(AO)入試要項



「学力」に偏ることなく、「個性」「意欲」「積極性」なども含めて合格・不合格を総合的に判定する入試がアドミッション・オフィス（AO）入試です。

理工学部AO入試の特色

推薦書は不要です。大学入試センター試験の受験は課しません。一般入試等の出願前に合格発表を行います。

募集コースおよび募集人数

コース名	理工学部 AO入試 I	理工学部 AO入試 II	コース名	理工学部 AO入試 I	理工学部 AO入試 II
生命科学コース	8名	2名	応用化学コース	8名	2名
材料工学コース	7名	3名	数理科学コース	3名	2名
電気電子工学コース	10名	3名	人間情報工学コース	5名	2名
機械工学コース	8名	3名	創造生産工学コース	4名	2名
土木環境工学コース	3名	2名			

- 1 AO入試による選抜方法は理工学部が求める学生像に適した資質を問う選抜なので、合格者数が募集人員に満たない場合があります。その場合の欠員は理工学部が実施する今後の選抜試験で充足します。
- 2 入学手続きが完了したときは、本学および他の大学を受験しても入学許可が得られません。
- 3 入学手続きが完了した合格者には、入学前教育の指導を行います。



秋田大学工学部では、自ら課題を発見でき、新しい未知の分野の課題に対しても、幅広い視野から、柔軟で総合的な判断で課題を解決していける人材を育成します。

工学部における教育制度の特徴

6年一貫教育で、社会を生き抜く理系人材を育成

6年一貫教育は、低学年で主に工学部の各分野に必要な数学、理科（物理、化学、生物）を徹底理解させる教育カリキュラムを編成し、高学年および大学院理工学研究科で、それぞれの専門分野における先端工学教育を実践しています。

この教育カリキュラムの実施により、社会の要請を理解し、専門知識を活かしながら自ら課題を発見・解決できる力を身につけることができます。

課題解決型学習による、行動力、対人力、創造力の養成

課題解決型学習を取り入れ、学生が能動的・主体的に参加する教育を積極的に進めています。

秋田大学工学部には、

「人を育てる」「人間力を向上させる」チカラがあります。

理工学部AO入試 I

出願資格

AO入試 I に出願することのできる者は、次のいずれかに該当するものとします。
また、合格した場合、入学を確約することができる者とします。

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および平成31年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を終了した者および平成31年3月卒業見込みの者
- 3 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力が認められる者および平成31年3月31日までこれに該当する見込みの者

選抜方法

講義、面接を実施し、講義を受講した後に提出するレポート、面接を評価して選抜します。

出願期間

平成30年8月2日(木)～8月8日(水)(必着)

- 1 平成30年4月に公表予定の「平成31年度理工学部アドミッション・オフィス（AO）入試学生募集要項」に基づき、提出書類をそろえて、締め切りに間に合うよう郵送してください。
- 2 検定料 17,000円



入学試験日

平成30年9月8日(土)



合格発表

平成30年9月14日(金)

合格者の受験番号を学内に掲示および秋田大学ホームページ内「入試情報」ページに掲載するとともに、合格者には本人宛に通知します。

なお、電話などによる照会は一切応じません。合格ならば、来年4月から秋田大学の学生です。不合格であったとしても、理工学部AO入試IIや推薦入試II、一般入試などの申し込みにはまだ間に合います。



入学手続期間

平成30年9月20日(木)～9月25日(火)(必着)

理工学部AO入試Ⅱ

出願資格

AO入試Ⅱに出願することのできる者は、次のすべてに該当するものとします。
また、合格した場合、入学を確約することができる者とします。

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および平成31年3月卒業見込みの者
- 2 志望コースによりそれぞれの出願要件に該当する者

志望コース	出願要件
生命科学コース	農業、工業、水産、家庭、看護および福祉に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
応用化学コース	工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
材料理工学コース	工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
数理科学コース	工業、商業および情報に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
電気電子工学コース	工業および情報に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
人間情報工学コース	工業および情報に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
機械工学コース	工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
創造生産工学コース	工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]
土木環境工学コース	工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者 [学科の指定なし]

選抜方法

プレゼンテーション・質疑応答、面接を実施し、プレゼンテーション・質疑応答、面接を評価して選抜します。

出願期間

平成30年10月4日(木)～10月10日(水)(必着)

- 1 平成30年4月に公表予定の「平成31年度理工学部アドミッション・オフィス（AO）入試学生募集要項」に基づき、提出書類をそろえて、締め切りに間に合うよう郵送してください。プレゼンテーション資料の提出については、募集要項を参照してください。
- 2 検定料 17,000円

入学試験日

平成30年10月27日(土)

合格発表

平成30年11月9日(金)

合格者の受験番号を学内に掲示および秋田大学ホームページ内「入試情報」ページに掲載するとともに、合格者には本人宛に通知します。

なお、電話などによる照会は一切応じません。合格ならば、来年4月から秋田大学の学生です。不合格であったとしても、推薦入試Ⅱや一般入試などの申し込みにはまだ間に合います。

入学手続期間

平成30年11月15日(木)～11月20日(火)(必着)

理工学部 学科・コース一覧

理工学部では4つの学科に9つのコースを置き、理学と工学の分野で身につけた新しい発想により、諸課題に取り組む人材を養成します。

生命科学科

ライフサイエンス分野のさまざまな課題に
挑戦する研究者・技術者の育成

▼生命科学コース



【基礎化学実験（1年次）の様子】

生命科学コースの教育プログラムでは、化学と生物学を中心とした広範かつ先端の知識と研究技術が習得可能です。

難治性疾患、増え続ける人口に対する食料生産、環境保全などの諸問題に取り組める能力を培い、医薬品や健康食品開発等のバイオ・化学企業を始めとするあらゆる生命科学関連産業で活躍できる人材を養成します。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 プロテオーム解析の基礎と病気の診断への応用
- H29 代謝／酵素反応／ATPの役割
- H28 循環・呼吸器系／赤血球の構造と機能

数理・電気電子情報学科

数学・物理から電気・電子、情報通信の
各分野をリードする多彩な人材の育成

▼数理科学コース



【初年次ゼミ「数理科学の世界」における入門セミナーの様子】

数理科学コースでは、数理科学の理論と応用を学び、社会の諸問題の解明に活用したり、高等学校教員（数学）となり地域の理数系教育の向上に役立てるための教育研究を行います。

また代数学、幾何学、解析学、離散数学、量子力学、電磁気学を中心として、数理科学とコンピュータサイエンスについて学びます。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 合同式とその性質や応用
- H29 数列を用いた微分方程式の解法
- H28 簡単な微分方程式の解法

▼電気電子工学コース



【創造工房実習（2年次）での競技会の様子】

電気電子工学コースでは、発電や蓄電技術、電子デバイス技術、情報通信技術、制御技術を通じて、社会に役立つ技術開発能力を身につける教育研究を行います。

電力工学、半導体デバイス工学、計測エレクトロニクス、電気機器学を中心として、電気・電子・情報・通信工学を支える基礎技術について学びます。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 発電・送配電
- H29 物質の中の電子の動きとその応用
- H28 電気回路（重ね合わせの原理）

▼人間情報工学コース



【プログラミング実習の様子】

人間情報工学コースでは、ヒトを中心とした情報処理システムの開発を通して、地域社会の課題を解決し新たな価値を創造するための教育研究を行います。

バイオメトリクスシステムや医療作業支援システムの開発、情報通信ネットワークの安全性・利便性の向上など、コンピュータサイエンスを基礎とした高度な応用技術を学びます。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 人間を中心とした情報技術
- H29 ヒトと情報化社会
- H28 画像処理の基礎

物質科学科

先端機能材料や化学プロセスに携わる
研究者・技術者の育成

▼応用化学コース



【ホールビペット、ビュレットを用いた分析化学実験（2年次）の様子】

▼材料工学コース



【磁性薄膜を作製するための準備の様子】

応用化学コースでは原子・分子レベルの化学から、化学を活かしたもののづくりまでをカバーした教育研究を行います。

天然および人工の無機材料、有機材料、エネルギーに関連した化学工学からバイオプロセスまで幅広い化学の専門分野を学びます。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 本物を見分ける化学技術
- H29 熱エネルギーあれこれ
- H28 高分子材料の基礎と力学特性

材料工学コースでは、金属、セラミックス、半導体をベースに材料物性の微視的発現機構を探索しながら、生産プロセスの技術開発を実現するための教育研究を行います。

固体物理学、固体化学、金属材料学、セラミック材料学を中心として基礎科学から材料の工学的応用までの幅広い分野について学びます。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 セラミックスって何？
- H29 材料の変形特性の調べ方・強さに基づく設計法の基礎
- H28 極微の世界の探求

システムデザイン工学科

新しいものづくりができる
実践的な技術者の育成

▼機械工学コース



【教員と一緒に歩行訓練ロボットの動作実験を行う様子】

機械工学コースのカリキュラムには、材料力学、熱力学、流体力学の基礎学問に加え、機械力学、制御工学の他、ナノテクノロジー、エネルギー、医療福祉、ロボット関連の応用科目があります。

これらを学び、研究することにより、エンジニアリングの基盤技術を身に付けた人材を育成しています。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 常識の向こう側へ～熱流体工学を通して見えるもの～
- H29 機械を支える“機械材料工学”
- H28 ラマン分光法による機械材料の表面分析

▼創造生産工学コース



【ものづくり基礎実践の実習の様子】

創造生産工学コースでは、機械工学、宇宙工学を中心に幅広い工学分野について学び、プロジェクト遂行体験を通して実践力と創造性を高め、機械工学およびロケットや人工衛星を開発するための宇宙工学等、幅広い工学分野に関する研究を行います。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 接合の話
- H29 製品への価値の作りこみについて
- H28 機械の振動と共振について

▼土木環境工学コース



【オンサイト木橋の施工を手伝う学生たち】

土木環境工学コースでは、自然環境・社会環境に配慮した社会基盤の整備・維持・管理や安全・安心・快適な地域環境の創造・保全についての教育研究を行います。

構造力学、水理学、土質工学、交通システム計画、建設材料学などを中心として、安全・安心・快適な地域環境を創造・保全する技術について学びます。

過去の講義のテーマ（理工学部AO入試Ⅰ）

- H30 土の基本的な性質
- H29 津波の事前対策
- H28 橋をつくるのはどんな材料？

（注）「過去の講義テーマ（理工学部AO入試Ⅰ）」の年は受験者の入学年度です。

理工学部AO入試の疑問にお答えします

Q1 理工学部AO入試は推薦入試とどう違うのですか？

A1 理工学部AO入試では、推薦書は不要です。理工学部AO入試は大学センター試験の受験を課しません。また推薦入試や一般入試の出願前に合格が分かるので、受験のチャンスが増えます。

Q2 AO入試の面接で口頭試問を行うのはなぜですか？

A2 大学入学後、授業を理解するために基礎学力が必要だからです。合格発表後も、入学前教育や自学学習を行い、学力を向上するように心がけましょう。

Q3 入学後に在籍している学科やコースを変更することはできますか？

A3 理工学部では、転学科・転コース制度を活用することができます。希望者に対して1年次の末に審査を行い、許可された場合、2年次から転籍することができます。ただし、申請しても審査により申請が拒否される場合がありますので留意してください。

Q4 理工学部AO入試Ⅰのときに受講する講義のレポートは、どのようなものですか？

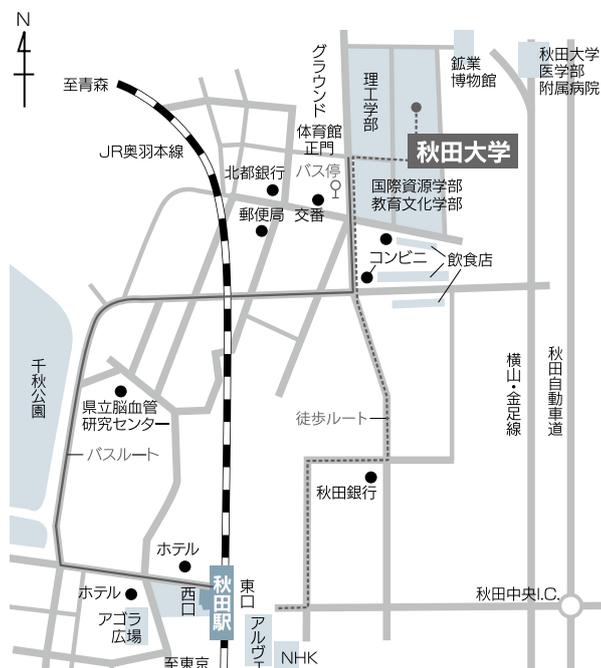
A4 コース毎に講義を行い、講義中に与えられた課題に対する解答を、用紙にまとめて提出していただきます。なお、講義のテーマは選抜期日当日に公表します。

Q5 理工学部AO入試Ⅱのときに実施されるプレゼンテーションは、どのようなものですか？

A5 平成30年4月公表の平成31年度理工学部アドミッション・オフィス(AO)入試学生募集要項にて、プレゼンテーションの題目などをお知らせします。それにしたがって、プレゼンテーションの準備をしていただきます。

Q6 理工学部AO入試Ⅰと理工学部AO入試Ⅱ、どちらも受験できますか？

A6 できます。出願資格が適するか確認してください。理工学部AO入試Ⅰの合格発表後、理工学部AO入試Ⅱを行うため、受験可能です。

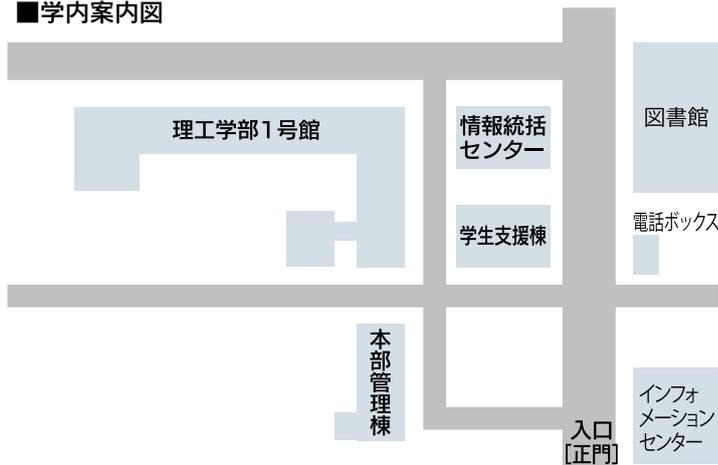


アクセス

秋田大学理工学部へ

- 秋田駅(西口)バスのりば12番から秋田中央交通手形山經由大学病院線に乗車し、「秋田大学前」下車徒歩1分(所要時間約10分)
- 秋田駅(東口)から秋田大学まで約1.3km(徒歩約15分)

■学内案内図



理工学部AO入試に関するお問い合わせ先

秋田大学 入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号
 TEL. 018-889-2313 FAX. 018-835-9924
 URL <http://www.riko.akita-u.ac.jp>

